

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
2-⑨	日常生活の安心・安全を高める	防災危機管理部、市民部、まちづくり政策部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	計画 策定時	実績値				目標値 31年度
			27年度	28年度	29年度	30年度	
窃盗犯の発生件数 (年間)	件	981	986	893			880
交通事故発生件数 (年間)	件	1,265	1,078	1,060			970
消費生活相談において消費者自らが相手方と交渉できるよう助言した件数の割合	%	75	77	81			82
関連事業							
○防犯対策推進事業○防犯設備整備事業○安全で豊かな消費生活推進事業○交通安全啓発推進事業							
決算額							
	28年度	29年度	30年度	31年度			
事業費(千円)	83,917						
執行率(%)	97.45						
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<p>●警察や平塚市防犯協会と連携し、防犯キャンペーンなどの地域安全運動を13回、防犯教室を3回実施したほか、「地域見守り花植え活動」を平塚市防犯協会17地区で実施しました。また、自治会等から移管を受けた防犯街路灯をすべてLED化し、犯罪が起きにくい地域づくりを進めました。平成28年の窃盗犯発生件数は、前年比で93件(9.4%)減少しました。</p> <p>●幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした交通安全教室を215回、関係団体と連携した各種交通安全キャンペーンを25回実施し、交通安全意識の啓発を図ったことにより、交通事故発生件数は減少傾向となりました。</p> <p>●消費者啓発講座等の開催や関係機関と連携した消費者啓発活動を通じて、消費者被害の未然防止を図るとともに、消費者自らが相手方と交渉できるよう消費生活相談員が助言することで、消費者トラブルの救済を図りました。</p> <p>【消費者啓発講座等30回6,321人、消費生活相談2,641件(新規2,060件、継続581件)、助言1,677件、相談員の斡旋によるトラブル解決98件】</p>							

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>●窃盗犯対策を中心とした防犯活動を継続するとともに、犯罪抑止への効果が期待できる防犯設備を整備・充実する必要があります。</p> <p>●交通事故発生件数において、高い割合を占めている高齢者や自転車の事故について、重点的に対応する必要があります。</p> <p>●消費生活相談員の対応力向上を図り、多様化、複雑化する消費生活相談に的確に対応していく必要があります。</p>	<p>●市民の防犯意識の高揚や地域防犯力の向上を図るため、防犯協会等の関係団体と連携し、防犯キャンペーンなどの地域安全運動を展開します。また、防犯街路灯の設置を進めるとともに、自治会等による防犯カメラの設置を支援します。</p> <p>●地域や関係団体と連携した各種交通安全キャンペーンや、幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした交通安全教室を開催するほか、高齢者交通安全家庭訪問指導事業等を通じ、自転車等の交通ルール・マナーの遵守や交通安全意識の向上を図ります。</p> <p>●消費者被害の未然防止のため、消費者啓発講座等の開催や関係機関と連携して消費者啓発活動を実施するとともに、新たに学生等若年層を対象とした講座を開催します。また、消費生活相談員の研修機会を確保し、資質向上を図ります。</p>